

訓練を実施

「防災の日」の9月1日、山口県総合防災訓練が、長門市総合公園、青海島シーサイドスクエア、俵山熊野山公園の3会場で行われ、県警、消防関係団体、自衛隊、海上保安部など75機関から、2、600人が参加しました。

本市での開催は初めてで、地震・風水害を想定しての情報収集、避難誘導、消火活動、負傷者救出などの訓練が行われました。また今回初めて地震に伴う津波の発生を想定し、海上漂流者の救助や、オイルフェンスを使つてのタンカーからの流出油の拡散防止、回収活動も行われました。



主会場 長門市総合公園



☆負傷者救助・救出活動

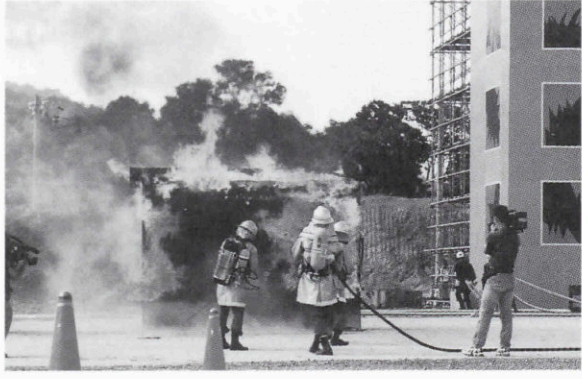
☆非常食炊き出し



☆避難訓練



☆初期消火活動



☆水防工法

